

授業科目名 (ナンバリングコード)	トレーニング科学特講演習 (メンタルトレーニング論)	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	中本 浩揮・幾留 沙智			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	心身のトレーニングに関する研究には様々な思考・手法があり、これらを領域横断的に広く習得することは、実践現場に有用なエビデンスベースドトレーニングを考究する上で不可欠である。本演習では、スポーツ心理学領域における運動制御・学習やメンタルトレーニングを題材とし、これらの研究に必要な心理学的思考法および実験心理的研究方法を習得することを目的としている。そのため、授業では文献精読、プレゼンテーション、アイデアの発案、実験実施からまとめまでを行う。これらの手続きを通じて、スポーツ科学における研究と応用について考究する。授業の達成目標は、主体的・意欲的に議論できること、心理学的な技法を用いた実験ができること、心理学的な視点も含め各受講生の専門的な視点からデータを考察できることとする。				
成績評価の方法	授業への主体性・取り組み状況(50%)、実験実施率(20%)、レポート(30%)を総合的に評価する。				
成績評価の基準	授業への取り組みとして、ディスカッション参加の積極性とアイデア発案を重視する。また、レポート等の提出は、スポーツ心理学会の抄録形式で行い、背景、目的、方法、結果、考察のそれぞれに関して論理性とオリジナリティから評価する。				
テキスト、教材 参 考 書	参考図書：Anticipation and Decision Making in Sport. AM Williams & R Jackson / Routledge. Skill acquisition in sport: research, theory, and practice. A.M. Williams & N.J. Hodges / Routledge. Perception, cognition, & decision training: the quiet eye in action. J.N. Vickers / Human Kinetics				
履修条件・ 関連科目	トレーニング科学特講	備考(教員メッ セージ含む)	授業時間外の実験実施がある。		
オフィス・アワー	随時				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	中本 浩揮 幾留 沙智	オリエンテーション (授業方針、取り扱う内容の説明)		前期トレーニング科学論特講の講義内容について復習(30分)	
2	〃	スポーツにおけるスキル獲得 —研究から理論、そして応用—		授業内容で配布したスライドをもとに復習(1時間)	
3	〃	代表的なスポーツスキル獲得トレーニングの紹介		授業内容で配布したスライドをもとに復習(1時間)	
4	〃	スポーツスキル獲得に関する文献紹介		本時授業の文献を事前に読む(1時間)	
5	〃	プレゼンテーション&ディスカッション —実験テーマ①—		実験テーマについてのプレゼンテーション作成(2時間)	
6	〃	プレゼンテーション&ディスカッション —実験テーマ②—		前回プレゼンテーションへの修正・加筆(1時間)	
7	〃	プレゼンテーション&ディスカッション —実験テーマ③—		前回プレゼンテーションへの修正・加筆(1時間)	
8	〃	ディスカッション —実験デザイン①—		実験デザインの構想についてまとめる(1時間)	
9	〃	ディスカッション —実験デザイン②—		実験デザインの構想についてまとめる(1時間)	
10	〃	実験装置の作成①		実験装置について先行研究を調べる(1時間)	
11	〃	実験装置の作成②		実験装置について先行研究を調べる(1時間)	
12	〃	予備実験&デザインの修正		授業時間外に実験を実施する(2時間)	
13	〃	本実験		授業時間外に実験を実施する(2時間)	
14	〃	データのまとめと統計		データのまとめかたと統計について文献調査(1時間)	
15	〃	ディスカッション —データの解釈と考察—		前回の統計結果に基づき考察を準備(1時間)	
16	〃	プレゼンテーションとレポート		プレゼンテーションを作成し発表準備を行う(2時間)	